



こけし スポット

鳴子温泉で“こけし”を
探してみよう！

温泉街を歩くと、ここにもあ
そこにも“こけし”が！いくつか見
つけられるかな？

こけしみやげ 鳴子温泉で見つけた、こけしモチーフのおみやげ。

新東北みやげ
コンテスト
優秀賞受賞



こけしタオル
(朱色・白茶・灰青)…1,650円

大胆にこけしを描いたタオル。箱
のこけしに絵付けをしてお土産
にすると個性的な一品に。

おみやげの店 なるみ
〒大崎市鳴子温泉字鷺ノ巣87-2
☎0229-83-2362



鳴子こけしクリップ
(10個入)…700円

岡崎斉一工人の鳴子伝統こけ
しをモチーフにしたクリップ。白と
黄色の2色入り。

岡崎斉の店
〒大崎市鳴子温泉字湯元96
☎0229-83-3153



こけしキーホルダー
…550円

手づくりの編みぐるみこけし。一
つひとつ表情が違うのでお気に
入りを見つきたい。

いづみや
〒大崎市鳴子温泉字湯元1-9
☎0229-83-3115



鳴子漆器

鳴子漆器は今から380年以上も前の寛永年間
(1624年～1643年)の創始と伝えられ、岩出
山伊達家三代当主伊達弾正敏親が、塗師の村
田卯兵衛と蒔絵師の菊田三蔵を京都に派遣し
て修行させ、振興を図ったとされている。木目を生
かした素朴な風合いと、しっとりとした塗りの美し
さが魅力。丈夫で耐久性にも優れているので、
長く愛用することができる。

瀾 漆工房
〒大崎市鳴子温泉
字上ノ原98-3
☎0229-84-6544

工房とみはり
〒大崎市鳴子温泉
字久田36
☎info@kobotomihari.com

うるしものヤマミチ舎
〒大崎市鳴子温泉新屋敷100
☎urushimono.
yamamichisha@gmail.com

佐藤漆工房
〒大崎市鳴子温泉
字南原200
☎0229-87-2361

首を回すと
キュッキュッと
音が鳴るはめ
こみ式の構造

由来

鳴子温泉地域でこけしがつくられ
るようになったのは江戸時代末期
と推定。諸説あるが、東北にきた
木地師が子どもに木の人形をつく
ったのがはじまりとされ、湯治客
がおみやげに木の人形を購入し、
こけしは子どもの遊び道具として
広まっていったと言われている。

国指定伝統的工芸品
鳴子こけし
NARUKO KOKESHI

肩が張って
中央はややくびれ
裾が広がった
安定感のある
シルエット

「重ね菊」や
「菱菊」などの
花模様

材料は主に
ミズキの木



鳴子の伝統的工芸品

鳴子伝統こけしと鳴子漆器。
その技と心は鳴子温泉地域で
大切に受け継がれている。

日本こけし館

昭和50年に開館したこけしの博物
館。館内には東北各地の伝統こけし
が展示されるとともに、工人による木
地挽きや絵付けなどが見学できる実
演コーナー、オリジナルのこけしがつく
れる絵付けコーナーもある。

〒大崎市鳴子温泉字尿前74-2
☎0229-83-3600 開 8:30～17:00
料 大人500円、高校生300円、中学生200円、
小学生150円、絵付け体験1,500円
期 1月1日～3月31日



伝統的工芸品等
プロモーションビデオ

